

授業概要

経営分析とは、企業が公開している財務諸表などの情報からその健全性や業績を分析評価することです。経営分析は、ビジネスの意思決定を支援することを目的としており、企業が長期的にな成長を遂げるために非常に重要なプロセスです。本授業は、経営分析の基本的な考え方、財務諸表を読み解くことで企業の収益性、生産性、成長性、安全性や効率性に関する基礎知識と分析方法を体系的に講義します。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション：授業内容の全体像と成績評価、注意事項
第 2 回	経営分析の考え方と財務諸表の読み方
第 3 回	収益性分析：売上高利益率の概念と分析方法とケーススタディ
第 4 回	生産性分析：1人当たり分析の概念と分析方法とケーススタディ
第 5 回	成長性分析：売上高、利益、資産規模や従業員数の伸び率とケーススタディ
第 6 回	成長性分析：研究開発費比率の概念とケーススタディ
第 7 回	成長性分析：キャッシュフローのパターンとフリーキャッシュフローとケーススタディ
第 8 回	中間まとめ（課題提出あり）
第 9 回	安全性分析：流動比率の概念と分析方法とケーススタディ
第 10 回	安全性分析：固定比率の概念と分析方法とケーススタディ
第 11 回	安全性分析：自己資本率の概念と分析方法とケーススタディ
第 12 回	効率性分析：総資産回転率の概念と分析方法とケーススタディ
第 13 回	総合分析（1）ROA（総資産利益率）の概念と分解とケーススタディ
第 14 回	総合分析（2）ROE（株主資本利益率）の概念と分解とケーススタディ
第 15 回	期末まとめ（課題提出あり）
第 16 回	期末試験

到達目標

- （1）経営分析の基本理論とケーススタディの方法を修得できる。
- （2）チームメンバーと協力して関連の企業事例を調査できる。
- （3）自分の言葉でその内容を表現できる。

履修上の注意

本講義はグループワーク型アクティブラーニング授業です。毎回、4人程度でグループを作り、研究課題に取り組みます。グループワークを通して、経営分析の専門知識に対する理解が深まり、企業の財務情報の活用にも自然と慣れていくでしょう。これから先、大学生・社会人として求められる企業経営にかかわる情報収集能力、聞く力、話す力、積極性、協調性と責任感が養われることを期待しています。

予習・復習

- ・予習：授業計画に沿って、新聞や企業 Web サイト等を活用して適宜に予習しましょう。
- ・復習：授業終了後、配布プリント等を活用して理解を深めましょう。

評価方法

期末試験：55% グループワークの参加とフィードバックシートの提出：45%

テキスト

指定教科書はありません。毎回、スライドを映して講義し、授業プリント等を配布します。